

# Lions

年報 No.14 2003.6



ラグナシア

## スローガン

汗と知恵 みんなで築こう 奉仕の輪



蒲郡マリンライオンズクラブ



◆ 目 次 ◆

スローガン・モットー・ライオンズの誓い	2
役員の回顧と抱負	3 ~ 9
アクティビティー一覧	10 ~ 11
特別活動報告	12 ~ 15
例会活動報告	16 ~ 27
趣味部会活動報告	28 ~ 29
新入会員紹介・退会会員	30 ~ 31
役員・委員会組織	32 ~ 33
事務局日誌	34 ~ 39
会員年間出席表	40 ~ 41
物故会員	42
編集後記	





◆ スローガン・モットー・ライオンズの誓い ◆

スローガン

**Liberty, Intelligence, Our Nations Safety**

(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

モットー

**We Serve**

(われわれは奉仕する)

2002 ~ 2003 年スローガン

**334 複合地区**

より良き明日へ 心を高め ウイサーブ

**334-A 地区**

心のふれあい 華ある奉仕

**蒲郡マリンライオンズクラブ**

汗と知恵 みんなで築こう奉仕の輪

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。



会 長  
L 味 岡 正

### 「心の宝の山を求めて」

スローガン、“汗と知恵みんなで築こう、奉仕の輪”心の宝の山を求めてきました。一年を無事終えることが出来ますのも、役員を始めメンバー各位の協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今年の出来事 02年12月10日ノーベル授賞式で化学賞の田中耕一氏、物理学賞の小柴昌俊氏、二人同時受賞は明るい話題でした。03年3月米英軍がイラク攻撃で戦争となり、一方国内では、リストラ、不況、倒産、失業、最悪の中で、日産自動車は3月期経常利益、7千億、カルロスゴーン社長のリーダーの下V字回復となりました。トヨタ自動車も14兆円と過去最高利益更新。地元蒲郡ではラグーナの来客が順調に伸び、観光都市として脚光を浴びました。

クラブでは、知恵を出し、労働奉仕で汗をかき、お互いの心のふれ合いによって、メンバー、地元喜んでいただくように全力で取り組んでまいりました。スタート時には5人退会者あり、魅力作りが大切だと痛感しました。前期運営費繰越4万4千円と過去にない少額で支払いも困難でした。会費を年2万円アップし、事務費では半期約40万円減の協力を得ました。アクティビティは、神崎愛チャリティーコンサートを行い入場券販売に汗を流した結果、満員の盛況でした。収益金にて、車椅子10台を福祉センターに寄贈しました。講演会ではジョンギャスライト氏の語り口に、会場が一体となって、親子で楽しんでいただきました。花畑作りに汗をかき、菜の花を見て楽しみ、芽を眺海園、つつじ寮に寄贈し、味わっていただきました。つつじ寮運動会には、中国の大連派遣に補助金を寄贈したお礼に中学生の演奏を楽しんだ。東栄町の植林を蒲郡ライオンズクラブと合同で行いました。奉仕する人、受ける人、互いの橋渡しを行いました。あっと云う間の充実した一年間でした。メンバー各位の心の中に宝の山は見つかりましたでしょうか。今後共行動の中で見つけた、“心の宝”を大切に生かし、ご活躍を期待しますと共に、ご協力に重ねてお礼申し上げます。



幹 事

L 中 瀬 充 二

### 「私の宝物」

この一年、皆様のご支援とご協力を賜り、幹事の職を務めることができました。誠に感謝申し上げます。

会長L味岡正がスピーチの中で、只今から味岡丸が宝の山を目指して船出しますとあいさつをされました。あれから一年、スタートの時には長く感じましたが、ゴールインすれば、また短く感じます。

いろいろな事が思い出されます、7月に大阪で開催された国際大会に参加し、11月には蒲郡LCと合同でライオンズの森整備で汗を流し、12月には神崎愛チャリティーコンサートの開催をし、その収益金で車イス10台を老人施設に寄贈しました。1月には市民教育講演会で、ジョン・ギャスライト氏の講演を開催しました。

今年は飯田赤石LC姉妹提携十周年にあたり会長ほか、17名の皆さんが例会訪問されました。また花畑づくりも今年は菜の花を咲かせ、会員全員で菜の花の芽を摘みとり老人施設に寄贈し、汗を流したことなど皆さんで多くの「ウイサーブ」ありがとうございました。感謝申し上げます。

多くの人との出会いがあり貴重な体験や、経験をさせて頂き私の大きな宝物になりました。最後に会員の皆さんに、多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びを申し上げます。

一年間誠に有り難うご座居ました。



会 計  
L 近 藤 綾 子

### 「感謝、感謝、感謝」

一年間ですが、蒲郡マリンライオンズクラブ会計を務めさせていただき、ありがとうございました。

思えば一年前、三役セミナーで会計の役割を学び、心新たにしたのですが、実際に会計としての役割を果たしたとは言えず申し訳なく存じております。三役とは名ばかりで、特に会長・幹事のお手伝いも出来なかったことを反省しております。ともあれ、三役に加えていただいたことで多くの事を学ばせていただきました。ライオンズクラブについての知識も深まり、ゾーンやリジョンの会合に出席することで他クラブの方々とも交流の輪が広がり、私にとって大変プラスになったと感謝致しております。又、私事で恐縮ですが、今年度で蒲郡マリンライオンズクラブを退会させていただくことになりました。足かけ10年になりますが、その間多くの良い出会いを与えて頂き、心から感謝致しております。

入会したのが蒲郡 MLC の CN5 周年、蒲郡市制 30 周年という記念すべき年でした。そして退会の年は日本にライオンズクラブが設立されて 50 年という年で国際大会が日本で開催され、参加出来たという幸運に恵まれました。ゾーン・リジョンや地区、そして国際大会と色々な場に参加することで見聞も広まり、ライオンズマンとしても気を引き締めることが出来、心から感謝致しております。

素晴らしい出会いを与えていただいた、蒲郡マリンライオンズクラブの益々のご発展とメンバー皆様のご多幸を蔭ながらお祈りして、感謝のご挨拶にさせていただきます。

本当にありがとうございました。



2ZZC

L市川伊嗣

### 「一年を顧みて」

皆様の御指導と御協力を得て2ZZCとしての任務を全う出来ましたことに深く感謝申し上げます。長引く不況の中でスタートした年でありましたが会員の減少などによるクラブ運営や事業への圧迫など各クラブ共益々厳しい局面を迎えつつあります。万博への協賛金、国際協会費の値上げなどメンバー各自の負担も益々増加傾向にあります。こんな時にどうしたらよいのか。私は会員数に応じたクラブの健全な運営と各事業の見直しかと思えます。その中で重要なことは労力アクティビティを金銭アクティビティより優先して考えることかと思えます。ちなみに、両アクティビティの比率を見ますと334-A地区は平均で1:3~1:4で2R2Zでもそれに近い数値になって居ります。元来ライオンズの本質は労力アクトからスタートしたものだと思えますが長い変遷の中で労力が金銭に押しやられてしまいました。この比率は逆になるのが本来の姿かと思えます。こんな状況の中で何が望まれるかを考えますと、2年程前から実施されて居ります各クラブ間での合同アクティビティを増やすことが1つの大きな課題かと存じます。今年度も東栄町の「ライオンズの森」に2Z6クラブが植樹などの労力奉仕を致しました。前日、中部地方での河川の水質調査の結果が発表されましたが「豊川」が2番目に入りほっと致しました。東三河の母なる川「豊川」と表現された方がありますが正にその通りであり2Z全地域が豊川の恩恵を受けて居ります。「こんなきれいな水を呑めるここの人々は幸せだ」と率直に思えます。これも豊川流域の人々や東三河住民の水環境に対する意識の高さを物語るものと思えます。この合同アクティビティにつきましては2Z各クラブの会長より今後2Zの継続事業としてほしいとの要望もあり次期ZCに申し送り致しましたので今後も実施されていくものと存じます。その他2Z各クラブ共特性を活かした奉仕を数々実施され実りある1年であったと思えます。2Zでは色々難題も抱えて居りますが皆様の今後益々の御活躍を御期待申し上げます。



次期会長

L 平 野 優

### 「15周年を迎えて」

蒲郡マリンライオンズは、次年度15周年を迎えます。その節目の年に私の様な若輩者が、15代会長を務めさせていただける栄誉と、又責任の重大さに、心が引き締まる思いです。

さて、次年度のスローガンを、「友愛と感謝 心合せてウィサーブ」とさせていただきました。これは会員相互に対する親愛の情、そして対外にたいして、15周年を迎えた私どもクラブのアクティビティに対してのご理解いただいた皆様に感謝。さらに一層心合わせて奉仕する決意を表しました。

我々をとりまく、あらゆる環境が悪くなっています。

ライオンズクラブ国際協会334-A地区も次年度50周年を迎えます。ガバナー方針としてライオンズスピリットの高揚とライオンズマインドの充実、地区ガバナーキーワード「革新」(イノベーション)を唱えられています。

私どものクラブも、運営、事業等々に対して見直しの時期にきているかもしれません。

15周年大会委員長と手を取り合って1年がんばる所存です。

会員皆様の更なるご協力お願い申し上げます。



## 「ご挨拶」

次期幹事

Ｌ 飛田 芳 邦

この度、幹事をさせていただくにあたり一つ心に期するものがあります。

それは何かことがあると、私は自分の考えを直ぐに口にしてしまうということです。一会員なら誠に率直で、何ら隠し事の無い良い会員と思っていただけるものと思いますが、クラブは数多くの方々の集りであり、皆さんお一人お一人の考え方の違いがあります。クラブの要の幹事発言となるとそれではクラブのまとまりができません。

私はこの一年、まず会員の皆様の発言をしっかりと聞き、そしてその発言を頭の中に取り込んで、自分なりに処理をしてから発言をしていきたいと思っております。皆様がニコニコして例会に出席して頂けるように努力をしていく所存でありますので、今後ともご指導ご交誼のほど宜しくお願いいたします。



## 「ご挨拶」

次期会計

Ｌ 鈴木 正 巳

みなさん、こんにちは。ご推薦を受けまして、このたび会計を務めさせていただきます鈴木です。会員のみなさまよろしくお願ひしたいと思います。

わたくしは、技術屋で家計簿すらつけない会計音痴です。会計という大任をおおせつかりまして、大丈夫かなという気持ちが本音です。準備は各委員会運営、理事会、例会承認と二重三重の規約が有り、なんとかぼろを出さずにできるのではと思っています。会員のみなさまにはご迷惑をかけるかもしれませんが、精一杯努力したいと考えております。

ライオンズクラブは、役員だけで運営できるものではありません、これからも会員のみなさまの代理だという意識を持ち、会員のみなさんの協力をいただきながら、任を務めてまいりたいと思っております、よろしくお願ひします。



### 「第一副会長を仰せつかり」

次期第一副会長

Ｌ 小 田 倉 平

指名委員より次期第二副会長の大役を仰せつかったのが3月でございました。その2ヶ月後、指名委員長がおみえになり、諸事情により次期第一副会長にとのお話でした。私のような非力な者より、他に適任者がいくらでもみえるのにと再三お断りしましたが、指名委員の皆様にご迷惑をお掛けしてはと思い、お受け致しました。

次年度は15周年という節目の年に当り次期会長L平野優を中心として、さまざまな行事が行われると思われます。運営、事業の各委員会が一致団結して事に当れば、かならず良い結果が生まれると思ひます。

私が蒲郡マリンライオンズクラブに入会して10年と6ヶ月が過ぎました。その間に委員長を一年半、理事会の一員として5年間ライオンズマンとして勉強させていただきました。しかし、まだまだ非力な私でございます。この上は先輩方、皆様方のご指導、ご支援をたまわり任務を全うする所存でございます。一年間どうぞよろしくお願い致します。



### 「会長と会員のパイプ役として」

次期第二副会長

Ｌ 夏 目 憲 行

突然の次期役員予定者退会により、急遽指名を受け困惑している次第ですが、決まった以上ルールに乗って一步一步進んで頑張りたいと思ひます。

景気の長期低迷の影響で会員の減少が続いていますが、市民に共鳴できる様な素晴らしいアクトを実行していけば、時代を担うような良い会員も増え、より良いクラブに成長するのではないかと思ひます。この1年、会長と会員のパイプ役として一生懸命頑張りたいと思ひます。